

平成 23 年 12 月吉日

柑芦会会員の皆様

柑芦会大阪支部  
支部長 青柳 明雄  
経済講演会実行委員長 松本 治直

## 平成 24 年度（第 23 回）柑芦経済講演会のお知らせ

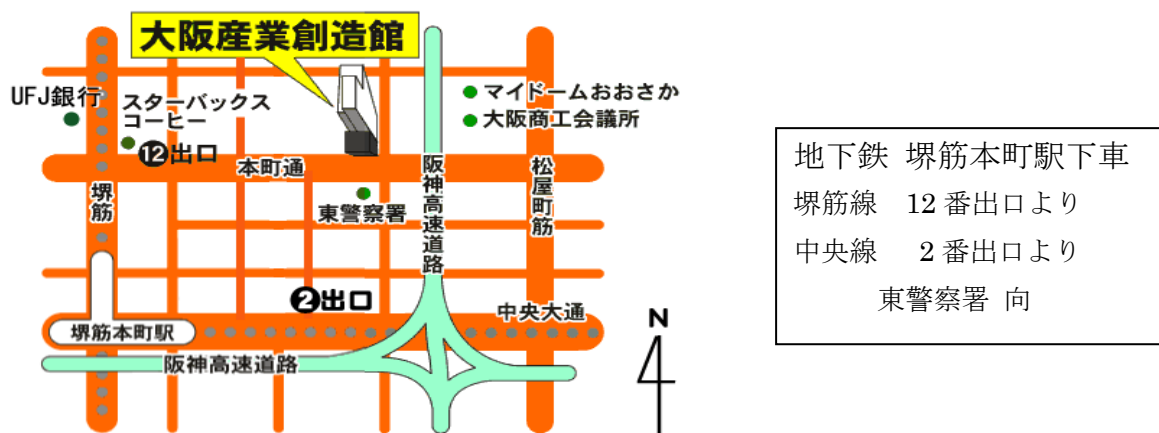
拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様、平素は柑芦会の各種事業にご支援 ご協力を賜り 誠に有難く厚く御礼申し上げます。 さて 下記の通り恒例の「第 23 回柑芦経済講演会」を開催致します。

ご多忙中とは存じますが お誘いあわせの上 ぜひ ご出席頂きますようご案内とお願い申し上げます。 敬 具

記

- 開催日時 : 平成 24 年 2 月 25 日(土) 13 時 15 分 ~ 16 時 30 分  
会場 : 大阪産業創造館 4 F イベントホール  
〒541-0053 大阪市中央区本町 1-4-5



- 経済講演会メインテーマ 「混沌とする世界経済の行方と日本の対処策」

円高、デフレ不況が長らく続いている我が国経済に追い打ちをかけるように、3 月 11 日の東日本大震災と福島原子力発電所の事故発生、これに続く台風 12 号による大規模風水害、タイの洪水による進出日本企業の被害等、まさに日本の経済、財政は非常に厳しい状況に立たされています。

その上に、ギリシャの債務問題に端を発したユーロ危機とヨーロッパ経済の不振、アメリカの景気回復の遅れ、世界経済を引っ張ってきた新興国のインフレ懸念からの成長鈍化の恐れ等、日本経済を取り巻く環境はより厳しさを増しています。

そこで、今回の経済講演会は、経験豊かな識者のお話をじっくり聞かせていただくことに致しました。下記の企画内容をご検討いただき、日本の明るい未来に向けて新たな展望をどう開いていくべきか、会員の皆さんに考えていただく機会になれば、幸いに思います。

### 3. プログラム

- ◆ 13時 15分 ~ 13時 30分 : 開会あいさつ, 講師紹介  
青柳支部長、松本実行委員長

- ◆ 13時 30分 ~ 14時 45分 : 第一講座 (質疑応答時間含む)

#### 「基軸通貨の行方と日本の対処策」

**荒井信幸氏** 和歌山大学経済学部経済学科教授  
大蔵省財政金融研究所, 日本開発銀行,  
日本政策投資銀行  
内閣府経済社会総合研究所  
広島大学大学院 社会科学研究科 客員教授を経て現職

- ◆ 14時 45分 ~ 15時 00分 : 休憩

- ◆ 15時 00分 ~ 16時 15分 : 第二講座 (質疑応答時間含む)

#### 「中国経済の行方と日本の対処策」

**青木俊一郎氏** 一般社団法人 日中経済貿易センター  
代表理事・理事長

職歴： 1963年 松下電器産業株式会社 入社  
1994年 中国・松下電器有限公司 総経理(社長)  
2000年 松下電器産業株式会社 中国・北東アジア本部顧問  
2003年 現職

- ◆ 終了予定 16時 30分

4. 参加費 : 3,000円 (当日会場にてお支払いください)

5. 参加申込 : 下記 柑芦会大阪支部 事務局 金子義明まで、  
〆切： 2月 17日

\*\*\*\*\*

『会員の成長に役立ち、人生を豊かにする』  
柑芦会大阪支部 (和歌山大学経済学部同窓会)  
〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17-207  
Tel 06-6941-4986 fax 06-6947-7925  
E-mail osaka@kourokai.com

\*\*\*\*\*

以上